

図書館だより



5月
2号

令和3年5月18日(火)
第一日暮里小学校
校長 白井 一之
学校図書館プロジェクト



どくしょじゆんかん

読書旬間〈6月7日(月)～6月18日(金)〉が始まります

はじ

6月には読書旬間があります。毎回読書旬間には「親子で読書」や「BOOKデリバリー」などの取り組みをしています。

『BOOKデリバリー』では、各教室に担任の先生ではない先生がみなさんの教室に、“読み聞かせ”をお届けします。聞き終わったあとに「その本もっと読みたい!」と新たな本に出合えるといいですね。

「親子で読書」とは、おうちの人と読書の時間を1日20分程度、3日間一緒に楽しむというものです。



① おうちの人と一緒に同じ本を読む

(おうちの人と楽しみながら本を選んでみてください)

② おうちの人と同じ時間に、それぞれ違う本を読む

(感想を伝え合うのもいいですね)

③ 大人が子供に読み聞かせをする

④ 子供が大人に読み聞かせをする

…など、いろいろなやり方があります。おうちの方ならだれでも大歓迎です。この機会に色々な人と本を読んでみましょう。長いお話などは読み切るまで何日もかかることがあるかもしれませんが、3冊ではなく3日間ですから大丈夫です。

取り組んだら、カードに感想を書いて、担任の先生に出してください。

5月から毎月、読書を頑張っている人の名前をブックランドに掲示します。
今年度もたくさん本を読みましょう!





青少年読書感想文全国コンクール

がっこうとしょかん
学校図書館でも

かだいとしょ しょうかい
課題図書を紹介します

か
借りられます



かだいとしょ 課題図書ってなに？



どくしょかんそうぶん
読書感想文コンクールの主催者が指定した本です。

ほん せんもんか せんせいがた あたらしゅつぽん ほん なか えら ねんれい あ おお
本の専門家の先生方が、新しく出版された本の中から選びました。年齢に合わせて、多
くのかんどう あら ちしき え ほん
くの感動や新たな知識を得られたりする本を、フィクション、ノンフィクション、外国作品
などからえらんだものです。



ていがくねん
【低学年】1、2年生

こんかい ていがくねん さつ しょうかい
今回は、低学年の4冊を紹介します

* 『**あなふさぎのジグモンタ**』 とみながまい/作 たかおゆうこ/絵 ひさかたチャイルド

ジグモのジグモンタは「あなふさぎや」をしています。ようふくに あいてしまった あなを
ふさぐしごとです。でも、このごろ みんなはあたらしいものを ほしがるので、おきやくさんが こ
なくなってしまうました。がっかりした ジグモンタが もり森にでかけていくと…。

〈こんな人におすすめ…**新しいものがほしくなってしまう人**〉



* 『**そのときがくるくる**』 すずきみえ/作 くすはら順子/絵 文研出版

たくまくんは、にがてな なすが きゅうしょくにでる日は、がっこう学校にいきたくないと お
もってしまいます。おじいちゃんは「むりをしなくても そのうちきっと そのときがくる
さ。」とわらいます。じつは おじいちゃんにも むかしは たべられないものがあって…。

〈こんな人におすすめ…**すききらいをなおしたいとおもっている人**〉

* 『**みずをくむプリンセス**』 スーザン・ヴァーデ/文 ピーター・H.レイルズ/絵 さ・え・ら書房

あさ 朝はやくおきて、とおくまで おかあさんとみずをくみにいく おんなの子、プリンセス・ジージー。
ジージーは、もっとちかくにつめたくて きれいな水があるといいなとおもっています。

あたりまえとおもっている わたしたちのせいかつ生活を みなお見直すきっかけになるほん本です。

〈こんな人におすすめ…**外国のくらしにきょうみがある人**〉



* 『**どこからきたの？おべんとう**』 鈴木まもる/作・絵 金の星社

おうちの人が つくってくれた おべんとうを た食べるのは たの楽しいですね。でも、そのな
かみは どこから来て、どうやって 食べられるようになったのでしょうか？

おべんとうばこのなかから、つくる人やはこぶ人、りょうりする人などの 目にみえなか
った つながりが見えてきます。

〈こんな人におすすめ…**食べることが好きな人・調べることが好きな人**〉